

第5回『誰でもわかるマンション改修』セミナーの開催報告

1. 開催概要

- ・「3. 11の大震災」を機に、「地震に対して、マンションの安全・安心をどう守る？」をテーマとして、「マンションの耐震診断・耐震改修」及び「災害への備え」について、セミナーを開催しました。
- ・広く周知を図るため、募集人員を約2倍の120名にすると共に、「REPCO 会員」あるいは他団体:「一般社団法人首都圏マンション管理士会」にもセミナーにご参加頂きました。
- ・併せて、管理組合に対して「個別相談会」と共に、広い会場を利用して「ミニ展示会」も併設しました。

1)主 催 一般社団法人 マンションリフォーム推進協議会
技術委員会 共用部分分科会 共用セミナーWG

共用セミナーWG メンバー

(株)奥村組、(株)シミズ・ビルライフケア、(株)テツアドー出版、トーセツ(株)、野村リビングサポート(株)、WG 主査:(株)長谷エリフォーム、パナソニック電工(株)、前田建設工業(株)、三菱地所コミュニティ(株)、(株)LIXIL、YKK AP(株) 以上11社で構成

- 2)テーマ 「地震に対して、マンションの安全・安心をどう守る？」
3)日時 2011年7月2日(土) 13:30～16:30 (受付: 12:45 ～)
4)場所 長谷工芝本社ビル(三田平和ビル) 体育館
5)参加者 104名 (申込121名(事前キャンセル8名、欠席13名)、当日参加4名)
6)受講料 1,000円/人

2. 講義内容

1)セミナー1部 : 13:30～14:20

「マンションの耐震診断・耐震改修」 講師: 長谷エリフォーム 早川和男(一級建築士)

- ・ハード的な対応として、地震の発生メカニズム、建築基準法変遷等の基礎知識から最近発生した地震の紹介を踏まえて、「耐震診断の必要性」とその結果としての「耐震補強工法(工事)」を豊富な事例をもとに説明しました。

2) セミナー2部: 14:30～15:20

「災害への備え」 講師: 長谷エリフォーム 相馬正明(一級建築士)

- ・ソフト的な対応として、震災時におけるマンションの影響を部位別に事例で解説し、その上で「災害対応の考え方(自助・共助・公助)」を提示して、具体的に必要な「防災(救助・避難生活)用品」とか「室内家具の固定」などを説明した。

ご参加の皆様は長時間の講義にも熱心に聴講されていました。



1部講師:
長谷エリフォーム
早川和男
(一級建築士)



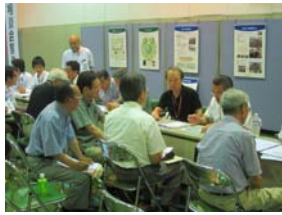
2部講師:
長谷エリフォーム
相馬正明
(一級建築士)



【セミナー会場風景】

3. 個別相談会／ミニ展示会

1) 個別相談は、①耐震診断・耐震改修(7件) ②玄関ドアの耐震仕様・サッシ改修(3件) ③ウェルアップ(1件) ④給排水設備(3件) ⑤幹線改修(1件) ⑥インターホン(5件)、LED 照明(3件)、EV 充電器(2件) 合計25件。

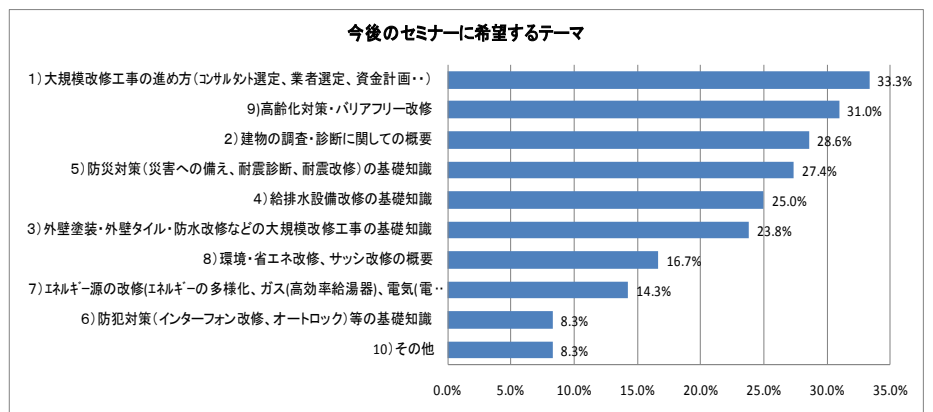
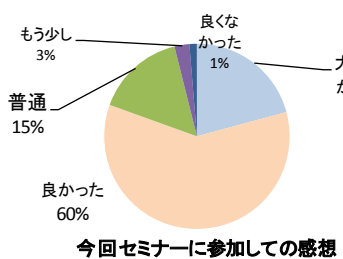
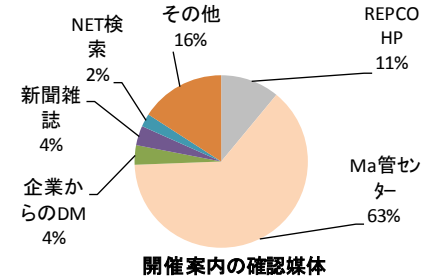
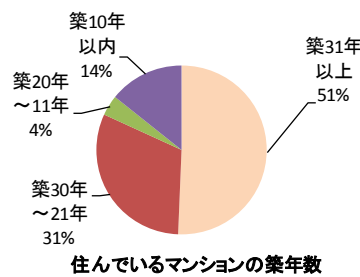
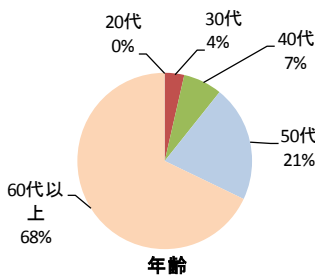


↑ウェルアップ展示

← 個別相談会

4. アンケート結果 (受講者104名の内アンケート回答者84名)

- 参加者は男性主体(93%)で、年齢は 50 代以上で89%を占める。
- マンションの築年数は、築31年以上が51%、築21年～30年が31%で、約8割が築21年以上。
- セミナー開催案内の確認媒体は、マンション管理センター63%、REPCO11%の順が多い。
- 感想は「大変良かった」が 21%、「良かった」が 60%と、合わせて約8割の方が満足している。「災害対策ということで整理の一助となった。耐震診断は難しい。悪く出た場合は収拾がつかなくなる。」の意見もありました。



5) 今後のセミナーに希望するテーマは、右上表の通り、「大規模改修工事の進め方」、「高齢化対策・バリアフリー改修」、「建物調査・診断」の順に要望が高い。その他意見として、「建替かりノベーションかで検討しているがなかなか進めるのが難しい」、「タワーマンション(管理&大規模修繕)」のテーマ要請もありました。

5. 今後の予定

本セミナーは今後も定期的(年間4回)に開催し、次回は10月にパナソニック電工ビル(汐留)にて、「環境・省エネ」、最新技術も含め「LED 照明の導入」をテーマに実施する予定です。

以上